

第3回尾張旭市総合計画審議会（第3部会） 会議録

- 1 開催日時
令和5年8月28日（月） 午後1時30分から2時50分まで
- 2 開催場所
尾張旭市役所南庁舎3階302・303会議室
- 3 出席委員
岡崎 信久、佐藤 庸子、高橋 芳江、三浦 哲司、山本 恵美子 5名
- 4 欠席委員
0名
- 5 傍聴者数
0名
- 6 出席した事務局職員等
企画部長 松原 芳宣、企画課長 谷口 洋祐、政策企画係長 田中 広樹、
政策企画係主査 北川 歩、
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)名古屋（MURC） 河合 修治
- 7 議題等
部会のまとめについて

会議の要旨

企画部長	<p>本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、ただいまから、尾張旭市総合計画審議会第3部会の第3回目の部会を開催させていただきます。</p> <p>開催に先立ちまして、本日は、企画課の職員の他に、本市の総合計画の策定を支援していただいている三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社名古屋の河合様にも同席いただいておりますのでよろしくお願いします。</p> <p>それでは、三浦部会長、進行をよろしくお願いいたします。</p>
三浦部会長	<p>皆様お忙しいところ、本日も、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>この部会もこれまで2回開催してきました。本日が3回目で最後の部会となります。これまで色々な御意見をいただけてきました。本日は全体会に上げるたたき台を企画課が作成していますので、それを踏まえて部会の御意見をまとめていきたいと思っております。本日も忌憚のない御意見等</p>

	<p>ただければと思います。</p> <p>本日もよろしく申し上げます。</p> <p>本日の会議につきましては、お手元に配布しております次第に従って進めさせていただきますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、進めて行きたいと思います。</p> <p>次第の2、議事を進めて行きます。</p> <p>これまで、本部会では、基本目標5の「安全安心・市民生活」と基本目標7の「産業・にぎわい・多様性」、基本目標8の「行政経営」の分野について、検討を重ねてきました。</p> <p>本日は、これまで皆様からいただきました御意見を踏まえ、9月22日に開催されます第3回の全体会で報告していきたいと考えております。</p> <p>それでは、まず、企画課が取りまとめた内容について、説明を受け、その後、内容について、少しニュアンスが違うところや、もっとこうしたら良いといった意見もあるかと思っておりますので、その辺りのすり合わせを行って9月22日に備えたいと思います。それでは、企画課から説明をお願いします。</p>
政策企画係長	(部会資料4-3) 尾張旭市総合計画審議会第3部会報告(案)に基づき説明)
三浦部会長	<p>ただいま、部会のまとめについて、(部会資料4-3)で御説明がありました。</p> <p>それでは、ただいま説明のあった部分について、これまでの御発言の意図とは違った記載になっているところや、御意見が漏れているところ、お気づきになった点等について、御発言いただきたいと思っております。</p> <p>まず、(部会資料4-3)の2の「部会総括」について、御発言をお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
三浦部会長	部会総括の2つ目に「総合計画書」とありますが、「総合計画書」といった表現はあまり聞きません。総合計画の文面という意味で良いですか。
政策企画係長	そのような意味合いで表現しておりますが、御意見のとおり「総合計画書」といった表現はあまり使わないため、「総合計画書から」を「総合計画に」に修正します。
三浦部会長	他にはよろしいでしょうか。
	(意見なし)
三浦部会長	何かあれば、また戻って来たいと思っております。

	<p>それでは、次に皆様の御意見を掲載しております別紙に移りたいと思います。まず初めに、1の「基本構想（素案）について」現在の案では、3つの意見がございますが、ここについて、御発言があれば、お願いしたいと思います。</p> <p>ここの部分の資料は、資料8となります。記載のとおり部会の中では、「減災」といった文言がないといった御意見や「働き手」といった言葉はあまり使わないといった御意見があったかと思えます。</p>
岡崎委員	記載の中身ではないのですが、この先も含めて、この資料の取扱いは、どこかに出ていくものでしょうか。
政策企画係長	<p>この部会資料4-3については、次の全体会に各部会の報告として使っていくことを予定しています。</p> <p>また、審議会の資料は、全て会議録とともに市ホームページで公開しております。</p>
岡崎委員	言葉の使い方がここまで強い表現で良いか気になりました。
三浦部会長	資料8 をもう一度御確認いただいて、何かあればと思いますがいかがでしょうか。
	(意見なし)
三浦部会長	<p>よろしいでしょうか。何かあれば、また後ほど御発言いただければと思います。</p> <p>それでは、続いて2の「施策別指針について」に、移ります。</p> <p>こちらも区切って確認していきたいと思えますので、まずは、基本目標5「安全安心・市民生活」の分野について、資料の(1)施策5-1から(4)の施策5-4までに対して、御発言があれば、お願いしたいと思います。</p> <p>資料については、どちらになりますでしょうか。</p>
政策企画係長	部会資料3 の34ページから41ページまでが該当の施策となります。
三浦部会長	<p>盆踊りや地域への参加、指標のこと等、いくつか御意見がありましたので、このような記載で良いですか。</p> <p>先ほど岡崎委員から御意見のありました表現等についても、表現がふさわしくないだとか、こういった表現としたほうがもっと真意が反映される等の御意見もあれば、御発言をお願いしたいと思います。</p>
岡崎委員	(3)施策5-3の5つ目に「会社など」と記載があるのですが、会社だけに限らず、色んな団体等も含めた表現とし

	てはどうでしょうか。例えば、「企業団体」や「各種団体」等、総称した表現がもっと幅が広がって良いと思います。
政策企画係長	ありがとうございます。
三浦部会長	固有名詞の記載は問題ないでしょうか。「尾三地域と」等の表現がありますが、意見なので問題ないのでしょうか。
政策企画係長	御発言いただいた御意見となりますので、問題はありませんが、よろしければ固有名詞を避けた表現としましょうか。
岡崎委員	この意見については、どこと連携するかということよりも、この先どのように広域連携していくのかといった部分、後半の一文が大切になります。あえてここに記載する必要はないと思います。
政策企画係長	それでは、前半の一文を削除させていただきます。
三浦部会長	他にはよろしいでしょうか。
	(意見なし)
三浦部会長	ありがとうございました。 続きまして、基本目標7「産業・にぎわい・多様性」の分野について、資料の(5)施策7-1から(8)施策7-4までに対して、御発言があれば、お願いしたいと思います。
岡崎委員	施策7-1「商工業の振興」の2つ目で、「ソフトウェアの開発等パソコンだけで運営できる」と発言しましたが、「場所に依存しない」といった意図の発言です。「場所に依存しない」や「ものづくりに依存しない」といった記述に変更してほしいと思います。会社というと、工場のイメージがあり、そこでものを作るイメージにつながりますが、そうではない企業もたくさんあります。尾張旭市は、工場を誘致できるような広い土地がないため、そういった企業を誘致してはどうかといった思いからの意見でした。 また、施策7-2の2つ目、「大企業への就職を進める親の考え方を変化させる必要がある」についても同様に、「本人に限らず、周りの人にも地元企業の良さを知ってもらうことが大切」といった意図での意見となりますので、修正してほしいと思います。先日弊社で親子見学会があり、30名程度が参加していました。親御さんからは前向きな意見や感想があったと聞いています。やはり会社で、何を作っているか等を知ってもらうことが必要だと思いま

	すし、そういった人が結構いると思います。かなりの全国シェアを誇る会社等もありますので、知る機会は大切だと感じています。
政策企画係長	<p>まず、施策7-1の2つ目については、「ソフトウェア開発等を行う場所に依存しない企業を」と修正します。</p> <p>それから2つ目の施策7-2の2つ目については、「地元への就職を促進するためには、本人に限らず周りの方にも本市の企業を知ってもらふ必要がある」といった形に修正します。</p>
岡崎委員	もう1点、施策7-2の3つ目、「市内の大きな工場で職場見学ができる」となっているところを「工場」より「企業」とした方が良くと思います。
三浦部会長	(5)施策7-1「商工業の振興」の1つ目について、「読み手」といった表現がありますが、「働き手」を修正したため、合わせて修正してはどうでしょうか。ここだけではなく、全体を通して〇〇手となっているところを合わせて修正したほうが良いかと思います。
三浦部会長	他にはいかがでしょうか。
	(意見なし)
三浦部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、基本目標8「行政経営」の分野について、資料の(9)施策8-1と(10)施策8-2に対して、同様に修正等あれば、お願いしたいと思います。</p>
三浦部会長	(9)施策8-1の4つ目について、「広報誌が全家庭に配られており」とありますが、こういった場合は、「全世帯」とするべきではないでしょうか。
山本委員	「愛着が醸成」とあるが、愛着は醸成されるものなのではないでしょうか。「生まれる」などではないでしょうか。
政策企画係長	施策8-1の「主な取組」に「愛着と誇りの醸成」といった項目立てをしているため、こういった御意見をいただいたのだと思います。
山本委員	<p>全体を通して、文末が「必要がある。」となっているものや「必要。」となっているもの、「ではないか」などバラバラになっています。会議内で意見や提案として述べているもので、一つ一つの意見として出すのであれば「ではないか」といった疑問形でも良いかと思いますが、部会内で確認してこれで良いとなった意見に対しては、「必要」といった表記に統一してはどうでしょうか。</p> <p>「してほしい」等、ここだけでは決められないため、こ</p>

	ういった表現もあると思いますが、語尾が話し言葉や疑問形などバラバラな点が気になります。
岡崎委員	資料の表題が「意見や提案」となっているため、言い切る形でも良いかと思いますが、他の部会との兼ね合いも出てくるかと思います。
企画課長	<p>会議録から引用し、出来る限りニュアンスが変わらないようにこういった表記とさせていただきました。</p> <p>例えば「部会資料4-3」の別紙の3ページの1番上の意見では、語尾が「取り入れてはどうか」とありますが、これが「取り入れるべき」や「取り入れる必要がある」とした場合、発言された際には、そこまで強いニュアンスではなく御発言いただいたものと感じていました。</p> <p>全ての語尾を統一した際に、そこまでの意見ではないものについても、一定の強度がある意見となってしまうのではないかと思います。</p>
企画部長	「必要」で終わっていると、「必要と思っている」なのか「必要である」なのかが不明であるため、その辺があると少し強めの意見なのか、疑問に思ったのかが分かると良いといった御意見だと思います。
政策企画係長	会議録を確認して、「必要」等体言止めとなっている御意見については、「必要である」や「必要ではないか」等御意見の意図が分かるように修正します。
三浦部会長	<p>企画課預かりで修正してください。</p> <p>その他、全体を踏まえて、いかがでしょうか。</p> <p>このような形で全体会に上げていくということによろしいでしょうか。</p>
	(意見なし)
三浦部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、現在の案に加え、本日いただきました御意見を踏まえ、第3部会のとりまとめ結果として調製していきたいと思います。</p> <p>なお、今後の細かな修正等については、私と企画課で調製させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
	(異議なしの声)
三浦部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、私と企画課で全体会に提出していく資料を調製させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、次第の3、「その他」に移りたいと思います。企画課より、説明をお願いします。</p>

政策企画係長	(資料9 財政状況についてに基づき、(1)財政状況について説明、資料10 計画の構成と体系図、資料11 重点パッケージ(素案)についてに基づき、(2)重点パッケージについて説明)
政策企画係長	最後に、次回部会の御案内です。 今回は、第3回全体会となり9月22日、金曜日、午前10時から市役所の3階の講堂2で開催いたしますので、皆様大変お忙しい中、恐縮ですがよろしくお願ひします。 企画課からは以上でございます。
三浦部会長	ありがとうございました。 重点パッケージについては、本日説明がありましたので、それぞれ御確認いただき、次回の全体会で御意見があれば御発言をお願いしたいと思います。 その他の説明に対し、委員の皆様から御質問等はございますか。
岡崎委員	最後に説明のあった重点パッケージのイメージが湧かないのですが、やろうとしていることは、様々な施策があつて、4つのまちづくりの基本方針は、一つの施策ではなし得ないので、色んな施策を取り出して一体で取り組んでいけば目標を達成するといったことは分かります。 これの成果を見ていく、評価する項目がアンケートとなっていますが、これは毎年アンケートを取得するということでしょうか。
政策企画係長	詳細な進行管理方法は、まだ決定していない状況です。 現計画では、2年に1回市民アンケートを実施しております。そのスパンを少し広げて5年に1回等として、基本方針の進捗を中間年次や次の第7次総合計画の策定に役立てていこうと考えています。
岡崎委員	いくつかの施策がまたがって一つのパッケージになるため、個々の施策で全て目標を達成すれば、おのずと全体的な目標も達成できる必要があります。 施策間の連携が大変重要となって来るかと思いますが、しっかりと横串を刺す役割の人がいないとうまく進まないと思います。これはどこがまとめて進めていくのでしょうか。
企画課長	御意見のあった部分を現在庁内で検討しているところです。重点パッケージについては、縦割りではなく、横串を刺して、市民の皆さんがめざすまちづくりを進めていくことができるようなマネジメントシステムを検討していま

	す。
岡崎委員	他市では、よく行政評価などを取り入れ、しっかりと内部で評価するほか、外部の目を入れながら有識者に意見をもらっています。市役所内部の目だけでは偏った評価となるおそれがありますので、広い視野で評価してもらおうと良いかと思います。
企画課長	本市では、総合戦略等で外部委員の方に御協力をいただいています。総合計画においては、しっかりと内部で評価するとともに、市民や有識者の人に見てもらえる方法を検討していきます。
三浦部会長	他にはいかがでしょうか。
	(意見なし)
三浦部会長	ありがとうございます。 その他、委員の皆様から何かございますか。
	(意見なし)
三浦部会長	最後に企画課からは何かございますか。
企画部長	皆様、今日は、長時間にわたり御審議いただき、誠にありがとうございました。また、本日で部会が最後となります。各回では、皆様から大変参考となる御意見をいただきましたので、今後、計画に反映していくのはもちろんのこと、各課等が実施している事業等に対しても、皆様の御意見を反映していけるよう庁内に周知を図ってまいります。 まだまだ9月、10月と全体会の予定がございますので、引き続きどうぞよろしく申し上げます。 以上でございます。
三浦部会長	9月、10月の予定をもう一度確認しておきます。 9月22日の午前10時から講堂2という会議室で開催し、それから10月25日の午後1時30分からこちらも講堂2という会議室で開催することとなります。 次回パブリックコメントの紹介があり、10月の会議で答申、その後、議案の提出となります。 以上をもちまして、第3部会の日程をすべて終了いたしました。御協力ありがとうございました。